

Heroldo de HEL

N-ro 143

Septembro 2012

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

北海道エスペラント連盟

[Enhavo/目次]

- 表紙、Enhavo/目次 P. 1
- Invito al La 99-a Japana E.-Kongreso/ 第99回日本エスペラント
大会への参加呼びかけ/LKK HOS`IDA Acus`i/星田 淳 P. 2
- La Fakkunsido en la 99-a JEK "Kunsido por Firmigi
Organizaj`on de JEI" - Alvoko de la Org. Fako de JEI P. 3
- Ni kantu kune! Simbola kanto de la 99-a JEK /一緒に
歌いましょう! 第99回日本エスペラント大会合唱曲 P. 4
- Invito al La 76-a Hokkajda Kongreso de Esperanto/
北海道大会へのお誘い/ 横山裕之 P. 5
- Ankau` c`ijare en Elpla-Festivalo!!/今年も
エルプラまつり(2012)に参加しました!! P. 6
- G`oja estas hazarda renkonto per Esperanto!/思わぬ出会い
エスペラントは楽しい/GOTOO Jos`iharu/Sapporo-Esp.-Societo P. 7
- ご報告: JEI 団体会員に加入しました/Raporto:HEL Anig`is
al JEI kiel Grupa Membro/KAWAI Yuka(Sekretario de HEL) P. 8
- Disvastig`as kontrau` atomenergia movado en la tuta
Japanio/KAWAI Yuka el Japanio P. 9
- Danke ricevitaj -受領郵便物- (星田淳 扱い) P.11
- Protokolo de la 15a Kunsido de Loka Kongresa Komitato por
la 99a Japana Esperanto-Kongreso/[第99回日本大会15回
LKK 会合 議事録] P.13
- Protokolo de la 14a Kunsido de Loka Kongresa Komitato por
la 99a Japana Esperanto-Kongreso/[第99回日本大会14回
LKK 会合 議事録] P.15
- [編集後記/Redaktanto parolas ...] P.16

Invito al La 99-a Japana E. -Kongreso
第99回日本エスぺラント大会への参加呼びかけ

HOS^IDA Acus^i (星田 淳)

LKK (大会実行委員会) で委員長を務めております星田です。
10月の体育の日の連休 (6~8日) に開催する第99回日本エスぺラント大会がいよいよ迫ってきました。大会準備は追い込みに入っています。
まず、LKKで面倒な作業を快くやっていただいております皆様へ感謝申し上げます。
また、有形無形のご支援をいただいております連盟員の皆様にも感謝申し上げます。
ありがとうございます。

札幌での日本大会は、1988年第75回大会以来、24年ぶりの開催となります。

大会を盛り上げるためには、皆様の積極的な参加が欠かせません。
前回の大会にご参加の方、エスぺラントへ会の催しにもこの頃遠ざかっている方々にも是非お声をかけていただいて、ご参加いただきこの絶好の機会を生かしてほしいと願っております。

よろしくご協力ください。
プログラムの中で、主なものを上げますと、初日には、一般市民向けにエスぺラント入門講座を実施します。2日目の開会式の後には、アイヌ舞踊があり、午後からは、開拓記念館の山田課長により、「近代北海道のなかのアイヌ語」ということでご講演をさせていただきます。3日目には、午前にはアニケーエフ氏より、ロシア極東地域の話を通訳付きで話してもらいます。午後からは、大会テーマに沿った形での講演ということで、石城北大名誉教授より、「人と自然の共存の歴史」というご講演をさせていただきます。その他、興味深い色々なイベントもありますので、お知り合いにもお声をかけていただいて、できるだけ多くの方にエスぺラントの大会を知っていただきたいと考えております。

外国からの参加者が多いのもこの大会の特徴です。韓国、中国、台湾、ベトナム、モンゴル、ドイツなどから数十人が参加し、各国の事情など話を聞けるまたとない機会です。

Helpu nin kiel helpanto-volontulo!
大会ヘルパントのお願い

大会本番になるといろいろこまごまとした仕事が多く、LKK委員だけでは手が回りかねると予想されます。すでに申し込んだ方へのお願いですが、動ける時間はヘルパントとして手伝っていただけませんか。都合つく方はLKK委員、HEL役員に申し出てください。よろしく申し上げます。

La Fakkunsido en la 99-a JEK "Kunsido por Firmigi Organizajxon de JEI"
— Alvoko de la Oraniza Fako de Japana Esperanto-Instituto

(一財) 日本エスペラント協会 (JEI) 普及推進部長・堀泰雄氏から、全国各地のエスペラント会・連盟に対し、以下のような葉書が送られています。

日本大会参加者の皆さん、この分科会に参加してみませんか。

(取り扱い：事務局長・川合由香)

2012年9月10日

各地区エスペラント会・連盟御中

第99回日本エスペラント大会分科会
「JEI 組織強化のためのエスペラント会交流会」
への参加をお願いします

50年ほど前は、JEIの会員は2500を越えていましたが今は個人会員は1100余り。1000を割るのも時間の問題とも言われています。会員の数が減ることは、JEIの力が弱まること、それは、エスペラント運動の停滞、さらにエスペラントの理想実現への道が遠くなることを意味します。

今年の日本大会では、上の分科会をもち、こんな悪い状況をひっくり返し、新しい道を見つけたいと思います。下のような内容で、率直に現状や考えを出し合い、実りある討論をしたいと思います。分科会への、各エスペラント会・連盟からの代表の参加をお願いします。

日時：10月6日(土) 13:30～15:55

場所：日本エスペラント大会会場 かでるホール510

討論の柱：1. JEI会員の動向の確認。

2. なぜ減ってきたのか。

3. 会員拡大はなぜ必要か。

4. 会員拡大にどんな戦略、戦術が必要か。

5. JEIとエスペラント会が連携して何ができるか。

162-0042 東京都新宿区早稲田町12-3

一般財団法人日本エスペラント協会

普及推進部長 堀泰雄

*9月中堀は不在のため、ご意見などがありましたら副部長の北川昭二<nordulo@kore.miteng.or.jp>へお願いします。

Ni kantu kune! Simbola kanto de la 99-a Japana Esperanto-Kongreso

一緒に歌いましょう! 第99回日本エスペラント大会合唱曲

Ĉi tiun vojon

この道

作詞: 北原白秋

作曲: 山田耕筈

訳詞: 安井義雄

poez. KITAHARA Hakusyu^

muz. YAMADA Kôsaku

trad. JASUI Jošio

1. この道はいつか来た道
あゝ そうだよ
あかしやの花が咲いてる

2. あの丘はいつか見た丘
あゝ そうだよ
ほら白い時計台だよ

3. この道はいつか来た道
あゝ そうだよ
お母さまと馬車で行ったよ

4. あの雲はいつか見た雲
あゝ そうだよ
山雀の枝も垂れてる

1. Ĉi tiun vojon mi certe iris iam.
Ho, jes, mi iris iam.
Jen floras akacioj, ja same kiel tiam.

2. Monteton tiun mi certe vidis iam.
Ho, jes, mi vidis iam.
Jen blanka horloĝturo sen ŝanĝe kiel tiam.

3. Ĉi tiun vojon mi certe iris iam.
Ho, jes, mi iris iam.
Mi sonĝe kun patrino kaleŝe iris tiam.

4. Eĉ tiun nubon mi certe vidis iam.
Ho, jes, mi vidis iam.
Eĉ herboj de l' kratago sinkline kiel tiam.

インターネットに接続できる方は、YouTube で以下の歌の範唱をご覧になれます。

「この道」"Ĉi tiun vojon" 今年の日本大会での大会歌。

<http://youtu.be/WMGo0gez87I>

「みつばちの子の巣立つ朝」"Kanto de Abel-Infanar" という歌をご存じですか。

詩: 秋田雨雀、作曲: 山田耕作、エスペラント訳: 伊東三郎

なんとこの3者ともにエスペラントに関わった人です。エスペランティストとしてどう聴き取りますか。

退屈させない画像が流れます。

<http://youtu.be/Q2sluAv4510>

(YouTube の案内は、山田義氏 (愛知)・牧野三男氏 (神奈川) によります)

Invito al La 76-a Hokkajda Kongreso de Esperanto

北海道大会へのお誘い

横山裕之

HELで委員長を務めさせていただいております横山です。
札幌での日本大会は、1988年第75回大会以来、24年ぶりの開催となりました。
今回の第99回日本エスペラント大会につきましては、LKKで面倒な作業を快くやっただきました皆様へ感謝申し上げます。
また、従前より有形無形のご支援をいただいております連盟員の皆様にも感謝申し上げます。
ありがとうございました。
さて、大会を盛り上げるために、皆様はどのようなご参加でご協力いただけたでしょうか？
今回の北海道大会では、皆さんが日本大会にご参加して楽しかったことですか、ここをこうすればもう少しよかったというようなご意見をいただいて、今後のイベント開催の際のご参考にさせていただきたいと考えております。北海道エスペラント連盟は、みなさんあつての連盟であり、委員だけのものではありません。是非、ご参加していただき、ご発言していただければと考えております。
皆さんの色々なご意見を取り入れて、より強固な組織としていきたいと思っております。
今後ともよろしく申し上げます。

第76回北海道エスペラント大会の予定

と き：2012年10月28日（日）

ところ：北海道立道民活動センター かでる2・7

（札幌市中央区北2条西7丁目）

エルプラまつり 2012

みんなが集まると○○だ！

とき **9/8** 日
10:00~16:00
札幌
エルプラザ
公共4施設
札幌市北区北8条西3丁目

Ankau c^ijare en Elpla-Festivalo!!
今年もエルプラまつり(2012)に参加しました!!

HOS^IDA Acus^i

札幌エルプラザの利用団体がその活動成果を報告するエルプラまつり、もうこれで何回目でしょうか。去年と違ってスタンプラリーがなくて入室者(お客さん)はだいぶ少なくなったがほんとうに関心を持った人が来てくれた、と思います。

今年のHELの部屋は3階工芸室。パネルは1枚でしたが白板にマグネットでポスターをはったり、机(作業台)に展示物、かべ新聞をひろげたり部屋が広いのでいろいろ工夫ができました。

展示内容は: ハノイの世界大会、日韓共同大会、エスペラントとは、10月の日本大会の予告、ポスター、少女マンガに出たエスペラント会話など。

終了後出した人数報告では 来場者総計133人、スタッフは9人(敬称略):
阿部映子、後藤義治、後藤純子、白濱晴久、小淵修子、横山裕之、
末永章子、山岸悦子、星田淳 プラス打ち合わせに来た1人(中野常明)。
みなさん、ご協力ありがとうございました。

3F
工芸室

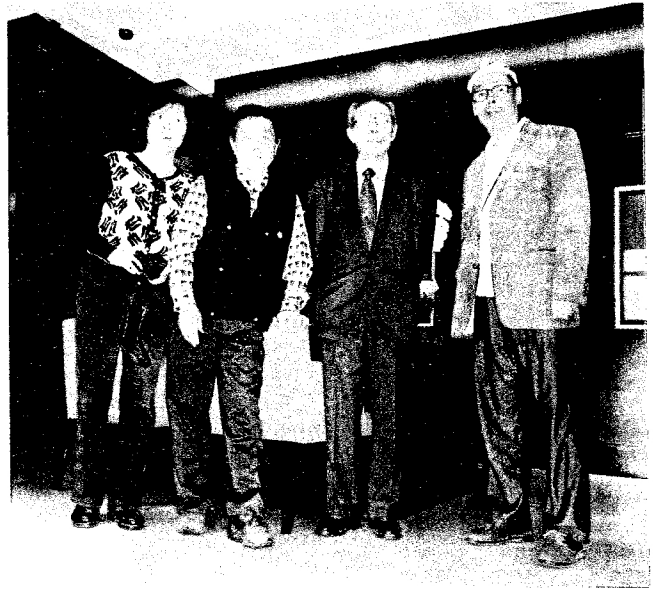
ドアの向こうに世界の友達! 国際語エスペラントの輪!!
エスペラントについての展示、写真・映像で海外行事や活動の紹介【北海道エスペラント連盟】

G`oja estas hazarda renkonto per Esperanto!

GOTOO Jos`iharu/Sapporo-Esp.-Societo

思わぬ出会いエスペラント 札幌エスペラント会 後藤義治
は楽しい

6月7日の朝、中国の于建超さんと出会い1時間ほど楽しいひと時を過ごしました。于さんは中国国際放送のアナウンサー、北京に住んでいるとのこと。前日私は友人と酒を飲みいささか酩酊して10時少し前布団にもぐりこんだ。暫くして女房から「外国から電話だよ」と受話器を渡され



た、酔いのせいか、ふつつかな会話能力のせいかよく聞き取れない。年配女性の声だ、名はイーチェンコのように聞こえた、ロシア人かな? 是非会いたいという。明日10時に大阪に行くというので、児玉さん、後藤純子さんらを誘って朝8時頃、宿泊のホテル(グランドホテル906号室)のロビーに行く約束をした。会ってみると中国人だった。ご主人は画家で「日中友好書画交流展」に参加した後、その企画の一つ「北海道三日間の旅」で道東、道北を回って札幌に立ち寄ったとのこと。9時半にはもうバスで札幌市内観光に出発、それから大阪へ向かうという。あっという間の出会いでしたが有意義なひと時でした。後藤純子さんが大阪の友人に連絡してくれましたが、大阪着が10時とあって、残念ながら大阪での交流はできなかったようです。

私も中国国際放送(正しくは中国国際廣播電台)は10年ほど前にアンケートに答えたのが縁で毎年エス文の小冊子や年賀状が送られてきます。同封されている絵葉書や切り絵はとても美しく興味深い。于建超(yu jian chao)さんに連絡を取るには

Adreso Wu jia chang lu 1-2-602
Pekino CINIO (中華人民共和国)
Reto adreso fisino@sina.com

ご報告: JEI団体会員に加入しました

Raporto:

HEL Anigis al Japana Esperanto-Instituto kiel Grupa Membro.

事務局長: 川合由香

KAWAI Yuka (Sekretario de HEL)

今年2月に連盟内で郵便投票により決をとりました、「(一財)日本エスペラント協会 団体会員」への加入について、ご報告します。

私の怠慢のため、すっかり遅くなりましたが、8月28日付けで団体会員加入申請(文書発送)をし、9月9日、届けが受理されました。

扱いは「会員41~100名の地域団体」です(HELの現在の会員数は48名)。団体会員としてHELからJEIに支払う年会費は4000円(HEL会計より支払われます)で、JEI協議員選挙(まだ行われていません)において、各人の1票とは別に、HELとして3票の票を持つこととなります。

HEL内のJEI正会員の方は、「団体所属者割引」により、次回より年会費が6400円→6000円となります(現在、該当者は18名)。賛助会員・特別賛助会員・終身会員の方には、年会費の特典はありません。また、割引は重複して受けることはできませんので、家族割引・障害者割引・青年割引・電子版割引を受けておられる方も従来どおりです。

なお、団体名義で(HELを通して)JEIから図書を購入する際、10%の割引が受けられます。

団体会員加入の趣旨は、JEIに加入する個々人としてだけでなく、HELというエスペランチスト集団が、会を挙げてJEIを支持する、また、そのような姿勢を鮮明にすることです。

ところで、JEIからもらった「北海道内のJEI会員一覧」と、HELの会員録とを照合しますと、JEI会員であってHEL会員でない人、またその逆の人が多数いることがわかりました。前者の方々についてはHELへ勧誘する余地がかなりありそうです。日本大会が一段落したら、勧誘を試みたいと考えます。また、HEL会員であってJEI会員でない方を、別の機会にあらためて、JEIへお誘いしたいと私は思います(私はJEIの回し者=元評議員です)。日本のエスペラント運動をともに盛り上げてゆきましょう。

Disvastigxas kontrauxatomenergia movado en la tuta Japanio

Depost la katastrofa akcidento de la Atomcentralo Fukusxima en marto de 2011, en Japanio kontrauxatomenergia movado estas progresanta. La parton mi raportu sube.

Ekde la 5-a de majo en 2012, cxiuj atomreaktoroj en Japanio ne funkciis pro paneo aux ekzameno. La movadanoj vigligxis. Tamen, en la 1-a de julio, la Atomcentralo Ooi refunkciigxis malgraux multaj kontrauxopinioj. Popolanoj ne silentis.

En la 16-a de julio en Tokio okazis grandskala kunveno kontraux la atomenergia politiko, nomata "Centmil-homa Kunveno por Adiauxi la Atomcentralojn". Fame konataj jxrnalistoj, muzikistoj, verkistoj k.a. estis alvokintoj. Entute 170 mil homoj partoprenis en gxi. Ankaux anoj de politikaj partioj kaj laboristaj sindikatoj partoprenis, sed plejmulto de la partoprenantoj kolektigxis ne-organizite sed memvole. La interreto, precipe *Twitter* kaj *Facebook*, multe helpis.

En Japanio jam longe preskaux ne okazis tia cxi grandskala popola kunveno por postuli ion de la registaro. En 1960-aj kaj 1970-aj jaroj ofte okazis kunvenoj kaj manifestacioj kontraux Pakto pri la Sekureco inter Japanio kaj Usono. Multaj homoj asertis, ke tiu cxi pakto estas neegala kaj dangxera – Japanio povas farigxi sxtato, kiu militos kun Usono. Tamen, tiu cxi popola batalo ne sukcesis kaj la pakto estis aprobita. Post tio gxis lastatempe en japana socio restis iasenca rezignacio ke la registraton / politikon oni ne povas sxangxi.

Tiusence, "Centmil-homa Kunveno por Adiauxi la Atomcentralojn" estas memorinda en la japana popola historio.

Alia nova movado komencigxis. Ekde la fino de junio, nome, kiam la Cxefministro NODA Josxihiko kaj lia regxpotenco decidis refunkciigon de Atomcentralo Ooi, en vespero de cxiu vendredo multaj homoj manifestacias antaux la Oficiala Domo de la Cxefministro.

"For la atomenergia!" "Haltigu Ooi!"- partoprenantoj kriis. La konsisto estas ne-organizitaj laboristoj, junuloj, maljunuloj, rifugxintoj el Fukusxima, politikistoj

de diversaj partioj, gepatroj kun infanetoj k.a., kiuj memvole kolektigxis.

Komence, tiu cxi manifestacio en cxiu vendredo nur 300-hom-skala. Tamen, semajnon post semajno partoprenantoj multigxas. Auxdinte ilian krion, la Cxefministro Noda diris, "Auxdigxas granda sono." Tiu cxi diro kolerigis homojn. En la sekvanta vendredo aperis afisxtabulo jena: "Auxskultu Vocxon, ne Sonon!". En vespero de la 29-a de julio manifestaciantoj finfine sukcesis cxirkauxi la Parlamentejon.

En la 22-a de auxgusto, la Cxefministro Noda, kiu ne povis neglekti la movadon, finfine renkontis 11 reprezentantojn de la movado. S-ro Noda diris, "Kvankam la principa politiko de la registaro estas ne dependi de atomenergio, tio okazu ne tuj, sed en longa perspektivo. Ni ne povas cxesigi funkciadon de Atomcentralo Ooi nun." La reprezentantoj ne kontentis kaj postulis tujan cxesigon. La diskuto iris paralele.

Laux lastatempaj kelkaj enketoj, multaj popolanoj respondas, ke ili akceptos multkostigxon de elektra tarifo por nuligi la atomcentralojn. Ili elektis vojon de kontrauxatomenergio, akceptonte maloportunecon pro eventualaj mankoj de elektro kaj tarifaltigxo. Mi supozas, ke la movado en Tokio ne estas portempa kaj estas nun disvastigxanta tra tuta Japanio.

(KAWAI Yuka el Japanio)

(「Monato」誌に掲載予定)

Danke ricevitaj —受領郵便物— (星田淳 扱い—読みたい方はご連絡下さい)

*La Vulkano; N-ro 167 Junio 2012;
LA ORGANO DE HUKUOKA ESPERANTO-
SOCIETO. B5 X 8頁のうちE. (=エス
ペラント) 文3頁。第86回九州E. 大会
(5月、佐賀) 報告、カナダ・カルガ
リー在住の S-ro 小森芳樹さん来訪記
事、昨年10月来訪の S-ro Jerzy Kil-
ijan'ski(Pollando)の旅行記、第22回
国際E. 合宿(3-4月、大本熊本本苑)
報告、行事のカラー写真など。

*NOVA VOJO: N-ro 486 JULIO 2012,
EPA(エスペラント普及会) A5 X32頁
の内E. 文11頁。Esplorado de Vivjojo
(生きがいの探求) は第7回。Tra
Pollando iras forta voko/Etsuo
MIYOSHI は筆者のポーランドでの講演
活動、国会での政治家との会見、fina
venko への祈りなど。

*R0mazi Kenky0: 2012. 7. 1, (財) 日
本のローマ字社教育部(NRKK)発行: A4
X 10頁、日本文とローマ字文2頁強。
Nagai Kah0 no Aoyama:

Kit0 Sensei ni osierareta koto/
Kiry0 Zyunz0 (桐生潤三): 松本清張
「小説東京帝国大学」を読む 2/
Kimura Itir0: Uta o wasureta kana-
riya(7)/It0 Seiti(伊藤静致)

LV NRKK Taikai/NRKK-NRS合併記念式
典 2012年度ローマ字研究集会; 60年
の歴史ある日本ローマ字研究協会(NR
KK) は(財) 日本のローマ字社(NRS)
と合併し「日本のローマ字社教育部」
となり8月25~26日に式典・研究会を
開くが NRKK の名も当分使う。

*Nova oj Tamtamas: Internacia Ga-
zeto de Jokohama Esperanto-Rondo
(JER, Hama-Rondo); N-ro 273/ julio
2012, A4X4頁、全文E. 内側2頁にFlu-
gi kun kakatuoj の読書会報告、La
Tamtamo の日本語文と合わせて読むと
内容が立体的にわかる感じ。エロシェ
ンコ原作、Jokohama Salono の E. 訳
によるUnu pirarbo(一本の梨の木) は
連載4回目で終わり。

*La Tamtamo: 第445号, 2012年7月
号, A4X8頁、横浜エスペラント会/JER
発行、日本文。関東E. 大会で歌われた
歌曲「みつばちの子の巣立つ朝」と
「蝶蘭の花」のこと。どちらも秋田雨
雀作詞、山田耕柞作曲。

*Ponteto/ (Bulteno de Esperanto-
Ligo en Regiono Kantoo: 関東エス
ペラント連盟)/Julio 2012 N-ro 253,
B5 X20頁のうちE文5頁半は堀玉江さ
んの3分間スピーチ(優勝)と Tago
de demonstracioj/Tigro(bill. m. mak)
だが、この demonstracio, PIVの説明
から少し外れた感じだが Anglismo の
許容範囲か? 巻頭文は「連盟会長
水野義明さんご逝去」。水野さんは
元明治大学教授、エスペラント関係の
多くの著書がある。

*Mejlŝtono: 2012 julio n-ro 232
仙台E会: B5X14頁中E. 文7頁。
第53回東北エスペラント大会(10月、
秋保温泉)の希望者参加番組に津波被
災地(名取市閑上地区)視察もある。
Verda Kunlo ado(緑の合宿、6月)は

S-ino Mirejo の指導が大きかった。市民向けPR行事「ようこそ、エスペラントへ」は9月8日の予定。

*センター通信：第267号、2012年7月30日発行、名古屋エスペラントセンター、B5X14 頁中E.文5頁は MARKUS Gabor の Mia orientazia restado, 日本、韓国でのいろいろな発見。ヨーロッパと韓国の anarkismo の印象に違いがあるか？

*受講生通信 第143号、2012-08-01, 沼津エスペラント会, B5X12 頁の内E.文1頁半。催物欄に第99回日本E.大会（札幌）、第44回E.林間学校のお知らせと申込書同封。

*La Movado N-ro 738 a gusto 2012, KANSAJA LIGO de ESPERANTO-GRUPOJ (KLEG, 関西エスペラント連盟) 発行、B5 X16頁のうちE.文2頁強。1~2頁に九州E.大会（5月、佐賀市）と東海E.大会（5月、豊橋市）の報告。ウクライナでの交通事故体験／あらいとしのぶ は連載8回で終了。「2%の可能性で生還」とすごい副題付きの報告だった。「KLEG60年を振り返って」は事務所取得（1973年3月）のころ。KLEG の jarlibro 2012 同封。

*La Suno N-ro 96, 山梨エスペラント会, 2012年7月30日、B5 X16頁の内E.（エスペラント）文7頁。Ekstera kunveno de JES/Seiko Nagasawa はパスポルタセルボ（エスペラント国際民宿）を来訪する外国のお客さん紹介。Emilo kaj la Detektivoj/KUDOOU Takasi はドイツの作家Erich KASTNER の

作品をE.訳紹介したもの。Stranga kontenteco/Tooru Futatsugi は山の遭難事故での不思議な体験。筆者は昨年5月札幌の JEIセミナーの参加者。

* NOVA VOJO : N-ro 487 AUGUSTO-SEPTEMBRO, 2012, EPA（エスペラント普及会）、A5 X34頁のうちE.文6頁。ハノイの世界E.大会参加記が8頁。連載中の Esplorado de Vivg'ojo/ 出口日出麿/伊藤栄蔵訳 は8回目、努力と苦悩の追求。

*La Movado;関西エスペラント連盟 (KLEG)発行,N-ro 739 septembro 2012 B5X16 頁のうちE.文2頁。Gustumi hajkondeIssa/HIROTAKA Masaaki:筆者はエスペラントの俳句欄を担当したこともあり、一茶の生活と作品を解説。筆者は6月の関西大会で俳句指導などを評価され KLEG 奨学金を受けた。連載中の Vortaro por Lernantoj/Laulum:E.による簡単な解説と見事な4行詩で単語を説明する小辞典――は120回目。Salono に「広辞苑第六版の見出し語に エス語、エスペランチストがある」と。Mikspoto欄に元 HEL会員 向井豊昭の文学についての記事。

*Ponteto/ (Bulteno de Esperanto-Ligo en Regiono Kantoo: 関東エスペラント連盟)/Septembro 2012 N-ro 254, B5 X20 頁のうちE文10頁弱は Nepalo kaj Sekelj/Bharat K. Ghimire と Leteroj de Tigro/Bill. Mak, 後者は最近報道される「閃閣諸島」の歴史と考察。

Protokolo de la 15a Kunsido de Loka Kongresa Komitato por
la 99a Japana Esperanto-Kongreso [第99回日本大会15回 LKK会合 議事録]

第 15 回 LKK 会議 議事録

日 時 2012年8月26日(日) PM:1:00~
場 所 札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ内 消費者サロン1
出席者 犬丸(KKS) 星田(LKK・進行)、後藤(純)、川合、阿部、山下、小淵、
末永、後藤(義・記録)

[議 事]

第 14 回議事「確認事項」 KKS 資料(15-0参照)

- 1、挨拶文、知事は受け取り済み、教育長はまだ、S訳は星田が担当
- 2、基調講演(LKK委員長の)は記念講演に変更
- 3、E入門講座は沢谷雄一さん、故障時の代理を川合、犬丸が選考する
- 4、余興(落語)の件、樺山氏辞退
- 5、プログラム34(極東ロシア)セルゲイ・アニケーエフ氏承諾
- 6、記念写真、美光写真札幌ガーデンパレス写真室に依頼する、後藤(義)が担当する。
- 7、記念切手はシート額面価額プラス400円。バラ売りは50円(90円)、80円(120円)にする。絵葉書は1枚50円で販売
- 8、部分的な大会申し込みはJEIに代金を添えて申し込みばよい
- 9、弁当、具体的内容は阿部さんがつめる。配布はボランティア(3~5人)の手を借りて券と引き換える。業者納入はAM 11:00
- 10、大会後観光の支払いは業者からJEIに請求書を送れば対応できる
- 11、開拓記念館の案内パンフレットは見送りにする
- 12、地元エスペ란チスト功労者の紹介は星田が書く

一般議事 KKS 資料(15-1参照)

- 1、参加申し込み[8月24日現在]カッコ内(5月17日・6月29日・延長)
受付253人(184・205・250)
実参加187人(142・156・186) 不在参加66人(42・49・64)
宴会101人(66・81・114) 観光53人(44・46・50)
弁当「7日」108人(78・89・110) 弁当「8日」100人(74・85・105)
写真62人(41・46・56) 試験5人(3・3)
寄付金 253,650円(192,300・167,700)
- 2、過去の参加者でまだ申し込んでいない人へ
8月中にDMを出す(JEI)
- 3、後援依頼、大会後報告
JEI分8月中に申請。
- 4、挨拶文は Kongres Libro、報告書に掲載する
8月中に用意する
- 5、地元広報
ポスターの版下はできた、ピラはカラーにしない。公開番組、取材依頼
をする。RO誌5月号の記事は大会ウェブで活用している
- 6、バンケット 3-a Informilo 8月末にした最大推定人数は114名。場所
KKR 確認事項 (1) LKK 委員長の挨拶、(2) 1テーブルの人数、(3) 進
行係(乾杯、お開き程度)(4) 菜食主義者テーブル別(人数で判断)

- 7、弁当、締め切り8月の末にした、最大推定110食、回収は業者に、ゴミ袋は用意する。係りは4~5人のボランティアで対応する
- 8、観光締め切り8月末、大会後観光つめは後藤(義)(純)で近い内に行く。Informiloでは千歳空港着16時としてある。大会前・大会後の案内は直前案内の資料として同封する。観光案内はROからのコピーで(JEIで用意する)
- 9、記念出版、絵本;よみがえれエリモの森はでき次第JEIに送る。部数600部? 確認のこと、納品期日未定
- 10、環境関連E語彙集、ほぼ2000語、山川修一さんの自主制作に変更、日本E-isto科学者協会の佐野寛さんも協力してくださるとのこと。/NUN-Vortojで公開する。
- 11、外国からの参加。
 - (1) Titaevさん参加できずAnikejevさんが代行
 - (2) 韓国15人
 - (3) モンゴル4人
 - (4) ベトナム2人
 - (5) コンゴ
 ベトナムはJEIが、モンゴルの宿舎は星田が確保する。保証人には今まではJEIの委員長がなっていた。
- 12、会場
 - (1) 番組振り分け、室名はJEIが決める、室名表示も含めて
 - (2) プロジェクター (JEI-1, 個人-1, かでの備品)
 - (3) 郵便局 (7~8日9:00~14:00)
 - (4) 図書販売、記念切手、絵葉書、販売要員と金庫必要
 - (5) 設営指示、撤収(大会旗-開会式・閉会式) 山田さんの協力
 - (6) サロン出展 現在なし
 - (7) 分科会申し込み受付 東アジア分科会以降なし
- 13、印刷物等
 - (1) 3-a R07月号綴じ込み、HEL 挟み込み 発行済み
 - (2) 書類等送付先 かでの2・7 札幌エスペラント会気付2階事務所
 - (3) Kongres-libro JEI編集、印刷 LKK委員長挨拶を入れる
 - (4) 報告書 番組報告の依頼——回収は当日
 - (5) 役割分担等 当日
 - (6) 大会ボランティア募集
設営、撤収、会場管理(鍵の受け渡し、室名表示、机等の並べ替え)、サロン(受付・案内) 番組進行、渉外など
- 14、番組
 - (1) 講師等依頼もの
 - (1-1) アイヌ伝統舞踊 担当横山 舞踏説明をK-libroに載せる
依頼講師との連絡調整、レジメとE訳、謝礼、交通費
楽屋、プロジェクタ、音声、照明等
 - (1-2) 近代北海道におけるアイヌ語 担当横山
レジメとE訳、K-libroか当日配布か、講師・費用等
 - (1-3) 記念講演「人と自然の共存の歴史」担当星田
依頼講師との連絡調整、レジメとE訳、K-libroに掲載
備品・プロジェクタ等の手配、謝礼、交通費

- (2) 依頼・分担
 - (2-1) エスペラント入門講座 (公開番組) 6日13時～
沢谷雄一さんに依頼 不測の場合を考え北川昭二さんに打診する
 - (2-2) Amika Vespero 蒲池さん司会 17時から18時半まで
内容のつめを行う。樺山さんの落語はなし
- (3) LKK メンバー実施するもの
 - (3-1) アイヌ語の概要 横山裕之
司会がいるか?
 - (3-2) えりもの森 (記念出版関係 DVD 上映) 後藤純子
翻訳の裏話 5分 星田 淳
間伐ボランティア 「森を守る」中野常明
 - (3-3) 北海道エスペラント史 星田 淳
 - (3-4) エスペラント映画 90分 6時半～9時
- (4) 開会式・閉会式・記念写真
 - (4-1) 式典の時間割、関係者との連絡調整は JEI
 - (4-2) 写真撮影の場所 天気が良ければ外、雨の場合はホール
サイズはワイド版254×153 担当後藤義治
- (5) JEI 担当番組
9条の会、キリスト者、仏教、医学者・科学者、大本、歌う会、SAT, JABE,
点訳、囲碁、平和、愛善会、東アジア社会問題の計14分科会
- (6) 初心者番組
 - (6-1) 忍岡妙子 (地球語エスペラント)
 - (6-2) ges-roj Kleemann
- (8) エスペラント講演
 - (8-1) Kleemann イスラエル紹介
 - (8-2) ベトナムとモンゴル

Protokolo de la 14a konsido de Loka Kongresa Komitato por la 99a
Japana Esperanto-Kongreso/第99回日本エスペラント大会第14回LKK

[日時・場所]

2012年7月1日13:16～16:15

札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ内

消費者サロン2 (2階)

[出席者]

星田(進行・記録)、犬丸(KKS)、横山、阿部、後藤(義)、後藤(純)、
(オブザーバー)末永、小淵

[議事]

この会議の議事の大部分は次回(第15回会議)で確認、討議しているので

重なる部分は省略する。————— La red.

KKS持参の資料に沿って

5. 1.6 分科会(6月30日〆切)

東アジア社会問題分科会に対して KSから 会場周辺でのビラ配布、
分科会への取材を規制したいとの意見があった。(分科会場内のことには
干渉しない)

取材に対しては 日本大会と分科会を開く団体とは別個のものとは
はっきり区別する。

9. 観光 〆切8月末。2日前までキャンセル料とらず(野口観光より)

(1)大会後 ★阿部、横山、犬丸、川合—————会場(かでの)に残る。

星田、後藤(純)、末永、山下—————観光(洞爺湖)へ。
(観光案内も 行う)

[編集後記/Redaktanto parolas ...]

*ワープロの寿命が来たと前号で書きましたが日本大会準備などで機械(システム)の切り替えが遅れています。ご覧のとおりツギハギ編集、すみません。

*この夏、俄然話題になったのが少女マンガ雑誌に出たエスペラントでした。8月末苫小牧のアイビープラザ・サークルまつりのエスペラント展、9月8日の札幌エルプラまつりでも 入場者の注目を集めていました。

*白泉社発行(毎月5日、20日)の「花とゆめ」に7月20日から連載中の「僕らは楽園で結ばれる」ですが第1回のはじまりが「エスペラントという言葉を 聞いたことがあるだろうか?」!! ブログでの交信にエスペラントがでくる。このマンガの原作者・なないこずえ(南々井梢)は JEJ (エスペラント青年組織)のメンバーとつき合っていて関心を持ったとか。作画担当の空(そら)あすかは札幌在住で、何と今回の大会もマメにチェック済みで、多忙にも関わらず「是非とも顔を出したい!」とかなり本気で言っていた、そうです。

*このマンガのタイトルに「エスペラント語監修・きのしたまゆみ」の名がありますが今回の大会に出席、JEIのLibroservoを担当するそうです。

北海道エスペラント連盟 会費/年

正会員 3000円、 青年会員(26歳未満) 1500円、
購読会員 2000円、 家族会員 1000円

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

*Redaktas la Organa Fako de HEL
c^e HOS^IDA Acus^i

Miyanomori 2-18-18, TOMAKOMAI
053-0844 JAPANIO

TEL-FAKS:0144-74-2539

Retadreso:hosidaacusi@kir.biglobe.ne.jp

*Sekretario: KAWAI Yuka

N-ro 45, Simin-Katudo-Sapoto-Senta

Sapporo L-Plaza 2F, Kita 8 Nisi 3

Kita-ku, Sapporo, 060-0808 Japanio

TEL-FAKS : 0126-62-4636

Retadreso : nordano@sea.plala.or.jp

*TTT-ejo : <http://www5d.biglobe.ne.jp/~hel/jp/index-j.htm>

*Pos^tg^irkonto (郵便振替) : 02700-6-17075

北海道エスペラント連盟

*編集:連盟機関誌部

〒053-0844 苫小牧市

宮の森町2丁目18-18

星田 淳 方

*事務局:川合由香

〒060-0808 札幌市北区

北8条西3丁目札幌エルプラザ

市民活動ポートセンター 1階No.45